■藤田東湖(虎之助)
ふじたとうこ
いづの報復・1806＝

儒学者。後期水戸学唱導者。藩主徳川斉昭と運命をともにするうち、〈安政の大地震〉で圧死。

水戸城下で、水戸学の祖藤田幽谷の次男に生まれる。

幼時から父の薫陶を受けて育ち、

・・・・・・1815＝**9歳**：

水野忠成老中1818＝12歳：

群書類従完結1819＝13歳：江戸に出て、亀田鵬斎・太田錦城に儒学を、岡田十松に撃剣を学ぶ。

シボク **小嶋滝塾**1824＝**18歳**：イギリスの捕鯨船員12人が常陸大津浜に上陸した際、これを打ち払おうとして果たせず。

・・・・・・1826＝20歳：父が死去し、

日本外史・1827＝21歳：家督を継いで、水戸藩の史局彰考館の編修となり、また父の私塾も継いで、子弟教育に当たる。

シボク **小嶋追放**・1829＝23歳：

史局彰考館総裁代理となるが、藩主の継嗣問題が起こると、前藩主の弟斉昭擁立に奔走し、富籤流行・1830＝24歳：***斉昭が家督を継ぐと、郡奉行に抜擢され、**

鼠小僧磔・1832＝26歳：江戸通事、

天保大飢饉始1833＝**27歳**：

滑稽+人情本 1835＝29歳：御用調役、

大塩平八郎乱1837＝31歳：斉昭の命で「弘道館記」を起草、

適塾オープン・1838＝32歳：地方改正懸、

蚕社の獄・1839＝33歳：学校造営御用懸を経て、

勸進帳初演・1840＝34歳：側用人へと累進、

天保改革始・1841＝35歳：さらに、御勝手改正懸、

天保改革弾圧1842＝**36歳**：

順天堂始・1843＝37歳：寺社改正懸・弘道館改正懸と、斉昭の腹心として機務に参画してきたが、

天保改革終・1844＝38歳：***斉昭が幕府の忌諱にふれて隠居謹慎に処されると、塾居謹慎を命じられ、俸禄・第宅も没収される。**

阿部正弘首座1845＝39歳：

孝明天皇・1846＝40歳：幕命で塾居を免じられ、水戸に帰るも、藩から宅慎塾居を命じられ、
「弘道館記述義」初稿から、「回天詩志」その他の著述を行い、

北斎没・・・・1849＝43歳：斉昭の藩政関与が認められて、扱いが寛大にされるようになり、

尊徳報徳論・1851＝**45歳**：

万次郎帰国・1852＝46歳：「弘道館記述義」再稿成る。ようやく宅慎解禁となった。

ペリー来航・1853＝47歳：***ペリー来航とともに斉昭が幕府参与となると、海防係、次いで側用人兼任となって活発な活動を行うが、**

安政大地震・1855＝49歳：***江戸大地震の際に、圧死した。**